



いとうの杜新聞

令和4年11月号

介護老人保健施設 いとうの杜
短期入所生活介護 いとうの杜
居宅介護支援事業所 いとうの杜
通所リハビリテーション いとうの杜
2022年11月15日 発行 第140号

いとうの杜開設して早16年です！

当施設は、今年で開設16周年を迎えることとなりました。これもひとえに、ご利用者様やそのご家族様をはじめ、地域の皆様のご協力、ご支援のおかげでございます。

近年の新型コロナウイルス感染症の流行により、面会の制限、行事やレクリエーションの自粛など、ご利用者様やご家族様にも多大なご不便をおかけし、また私たち職員も感染防止対策の徹底に最新の注意を払いながら施設運営を続けております。

当施設は、ご利用者様に対し、日常動作を維持向上するためのリハビリを提供し、ご自宅等に戻られる支援をする役割を担っておりますと共に、超高齢化社会において、認知症や看取り対応という責務も担っております。今後もこの役割を全うすべく、周辺医療施設、介護事業所との連携を取りながら、地域に密着した医療・福祉サービスを提供していきよう努力して参ります。

今後も介護老人保健施設いとうの杜をご支援いただけますよう、よろしくお願いいたします。

事務部長 菊池 雄也



霜月(しもつき) 11月

11月といえば霜月とよく言いますが、別名に神帰月(かみかえりづき)とも呼ばれています。これは、10月に出雲大社に出かけて行った神様たちが帰ってくるためだそうです。昔の人は風情がありますね。



ある朝、昨夜から降っていた雨が上がり、一面の朝焼けが見られました。あまりの美しさに思わず見とれてしまいました。

(沖に手石島を望む・伊東駅越しに朝日が上がる瞬間)

当直明け、いとうの杜ベランダより

ハロウィンが過ぎ秋が深まり、あっという間に冬が訪れます。すぐに師走です。来月のいとうの杜新聞の表紙はクリスマスの飾りつけになってくるでしょう。



新型コロナウイルス感染症に関する対応について
当施設では感染対策として長い間面会を中止させて頂いておりましたが、11月より完全予約制、制限付きにて面会を再開いたしております。詳細は「予約制、制限付き面会再開」に関するご案内をご覧ください。ただし、伊東市内の感染状況により面会中止となる場合がございます。感染対策上、ご理解とご協力をお願い申し上げます。
介護老人保健施設いとうの杜 感染対策委員会

おやつバイキング

10月19日

2階では、「秋祭りおやつバイキング」を行いました。秋祭りの屋台で買えるお好み焼きやアメリカンドック、たいやき(ミニ判)をスタッフが盛り付け、いただきました。お昼を食べたばかりだけどそこは別腹・皆様おいしそうに食べられていました。



10月20日

Happy ハロウィン! 通所では、「おやついろいろバイキング」を行いました。スーパーで売っているいろいろなお菓子を盛り合わせて提供しました。自分ではなかなか買わない種類のお菓子。「これ食べてみようかしら」「硬いのはいらわないわ」「何だいこのバケツみたいの?」かぼちゃのおぼけです。もうすぐハロウィン。



11月のレクリエーションと行事予定

- デイ 誕生日会 11/5(土) 11/8(火) 11/24(木) 11/30(水)
- 2階 運動会 11/23(水)
- 3階 温かいどら焼きを食べよう! 11/17(木)
- 4階 もう焼きいもの季節です! 11/14(月)
- 5階 もう焼きいもの季節です! II 11/22(火) 大好評フレッシュジュース!! 11/10(木) 誕生日会 11/16(水)
- 6階 秋の選曲♪ハンドベル合奏 11/22(火)

お寿司バイキングのお知らせ
毎年恒例の昼食お寿司。お刺身の盛り合わせもあります。板さんが握っているところが見られますよ。
11月8日 6階 11月9日 2階
11月10日 3階 11月11日 5階
11月14日 15日 デイサービス
11月16日 4階

移動美容室「クランチケア」さんがいとうの杜に来ます。
11月11日(金)
11月28日(月)
ご希望の方は各フロアスタッフまで!!

皆様と一緒に楽しい紙面づくりをしていきたいと思っております。ご意見や投稿など募集お待ちしております!
〒414-0002 伊東市湯川 288番地9 ホームページ
「いとうの杜新聞」編集部まで <https://www.itou-mori.jp/>
電話 0557-35-4165 FAX 0557-35-4101



フレッシュさん紹介

9月1日に相談員として入職いたしました田中奈緒と申します。
東伊豆町から通っています。



前職は特別養護老人ホームで10年間勤務していました。その時には「いとうの杜新聞」の読者だった自分がまさか新聞に載るとは…と驚いています。(笑)
これぞ趣味というものは特にありませんが、辛い物が大好きです。
市内におススメの店があったら是非教えてください!!
これからたくさんの経験を積みながら、利用者様やご家族の思いに寄り添い、安心して頂ける支援の提供ができる相談員になりたいと思います。

あまりフレッシュさはありませんが、精いっぱい頑張りますのでよろしくお願いいたします。

事務部 相談員 田中 奈緒



9月1日より事務員としていとうの杜で働かせていただいております西村勇太と申します。
自己紹介させていただきます。年齢は24歳で、地元の伊東市には18年間住んでいました。
東京都・神奈川県・千葉県と住居を転々としていましたが、今は地元の伊東に帰ってきて、妻と生まれたばかりの子供ひとりと伊東の大自然の中で楽しく生活しています。

趣味は他県などの遠くへの「お出かけ」で、休みの日は家族を連れて自分の知らない土地へお出かけをしています。近隣でどこかおススメの場所があれば教えていただけるとありがたいです。得意分野は、前職にて東京の飯田橋でエンジニアをやっており、仕事柄毎日パソコンを触っていたので、パソコンの使い方やExcelなどのソフトの操作にはめっぽう強いです。

初めての事務職でまだまだ職務に慣れておらず、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、精いっぱいがんばりますのでよろしくお願いいたします。

事務部 西村 勇太



私の名前は笹井ひかるといいます。いとうの杜2階で介護の仕事をしています。年齢は18歳です。
好きなことは、本を読むこと・ゲームをすること・音楽を聴くこと・携帯で動画を見ることです。
趣味は小説を書いたり、ブレスレットなどのアクセサリを作ることです。

私は高校を卒業していとうの杜に入職し初めて介護に携わり、この仕事はそんなに甘くないと感じました。私は介護の仕事にゼロから体験して、最初はとまどってしまい、先輩に何度もお聞きしました。今でも先輩に教えていただくことは沢山あると自分でも自覚しています。ですが、先輩に頼ってばかりではダメだと感じているので、これからは先輩に聞きながらも自分なりのやり方を探し、仕事に慣れていこうと思います。

まだまだ未熟な私ですが、これからもよろしくお願いいたします。

看護介護部 笹井 ひかる



初めまして。私は柏木綺沙羅と申します。いとうの杜4階で介護の仕事をしています。年齢は19歳です。趣味は絵を描くことです。休日は好きなアニメやゲームを参考にしながら、イラストを描いたりオリジナルキャラクターを考えて過ごしています。私は高校を卒業してすぐに介護の仕事に就きました。介護の仕事を通して感じたことは、利用者様のことを考えて行動していても本人が不愉快になってしまうこともあるので、それを踏まえて行動しないといけないことです。お仕事をするということは大変な事だと学びました。両親は仕事をしながら、家事や育児をしていたんだとあらためて感謝したいと思いました。

これからは自分でできることを増やして自立していきたいと思っています。でも思うように行動できない時は先輩に聞いて勉強したりして介護の仕事を頑張りたいと思います。利用者様を楽しませるようなイベントなど考えて日々の生活がより楽しく過ごせるように行動したいと思っています。皆様よろしくお願いいたします。

看護介護部 柏木 綺沙羅

3階

種目：玉入れ 団体戦 白組の勝ち
パン食い競争 個人戦

負



勝



車椅子をいつもより早く漕いでます

いろんな種類の菓子パンとってもおいしかったよ



声も良く出て楽しそうでした

介護職員 藤原



一心不乱に投げ入れた玉は次々と網の中にたまっていきます

種目：玉入れ 団体戦 白組勝利
パン食い競争 個人戦

4階

パン食い競争というよりパン掴み競争でした
おやつにおしくいただきました



6階

種目：ラジオ体操・玉入れ・サイコロゲーム
パン食い競争

玉入れは断トツ紅組勝利!! 白組は気合を入れ直すも、もう一歩及ばず…

最終種目、気合に気合を入れ、なっ、なんと白組勝利!!

総合で逆転こそなりませんでした。同点で秋の大運動会を終えました。

この勝負は来年へ持ち越しとします。

終えてから

「ありがとうね、楽しかった」

と何度もおっしゃっていただきました。

介護職員 保坂

秋といったら運動会。各フロアごと毎年行われています。
今年はどうだったでしょうか?ちょっと覗いてみましょうか。

5階

種目：玉入れ 団体戦 紅組の勝ち

輪投げ・パン食い競争 個人戦

皆様絶妙のコントロール
接戦の末紅組!勝利!!

勝



負

最高得点の5点に狙いを定めて真剣なまなざし!

玉入れで全力投球したのでやや疲れ気味

女性の方は恥ずかしそうでしたが、皆様あんぱんGet!

閉会后「疲れたけれど楽しかったね」「すごく美味しいね」と温かいお茶と共に会話も弾み、ほとんどの方はあんぱんを完食されていました。

介護職員 徳本

